

| 今号の主な記事 | |
|---------|--|
| 2面 | 目黒区シルバー人材センター・めぐろ観光まちづくり協会・目黒区勤労者サービスセンターの会員募集 |
| 3面 | 交通安全計画素案への意見募集ほか |
| 4面 | 情報ボックスほか |



3月は自殺対策強化月間

いのちを支える

電話相談 #いのちSOS
☎0120-061-338

第四中学校跡地に複合施設・こぶしえんが4月に開設します

区内初となる高齢者施設と障害者施設の複合施設が開設します。第四中学校の記念樹がヒメコブシであったことから、施設名を「こぶしえん」としました。地域福祉の拠点や地域交流の場として、地域に開かれた施設です。

- ☎高齢者施設は高齢福祉課介護基盤整備係 (☎5722-9607、FAX5722-9474)
- ☎障害者施設は障害施策推進課計画推進係 (☎5722-9848、FAX5722-6849)



▲レストランやイートインコーナーは、利用者や家族、職員だけでなく、地域の皆さんも利用できます ※感染症対策のため、利用を休止する場合があります

こぶしえん



所在地 下目黒6-18-2
施設整備・運営法人 社会福祉法人徳心会

入り口の案内板では、複合施設として7つの事業を色分けし、各施設を一目で分かるよう工夫しています

施設概要

施設の詳細は、こぶしえん (☎5722-5550、FAX5722-5570) へお問い合わせください

特別養護老人ホーム (ユニット型)

定員 入所=120人、ショートステイ=24人

常に介護が必要で、自宅での生活が困難なかが入所でき、日常生活の支援や機能訓練、健康管理などのサービスが受けられます。全室個室で、居間などは共有です。12人のグループで生活し、個性や生活リズムに合わせた個別ケアを行います。
※入所申し込みは、高齢福祉課高齢者支援係 (☎5722-9352、FAX5722-9474) へお問い合わせください

都市型軽費老人ホーム

定員 20人

身体的機能の低下などで、自宅での生活に不安がある60歳以上のかたが入所できます。低料金で、食事や生活相談などを受けながら、自立した生活ができます。

認知症対応型通所介護

定員 12人

認知症のかたが自宅で自立した生活ができるよう、生活機能や口くう機能の向上のためのサービスを提供します。

看護小規模多機能型居宅介護

登録定員 29人 (通い=1日15人、宿泊=1日5人)

自宅での生活の継続を支援するため、通いを中心に、宿泊や訪問介護、訪問看護を組み合わせ利用できる在宅介護サービスです。

身体障害者入所施設

定員 入所=18人、短期入所=2人

生活介護を利用している重度の身体障害と身体・知的の重複障害 (医療的ケアを含む) のあるかたが入所できます。食事や入浴、排せつなどを支援します。

▲全室個室で、食堂や居間などは共有です。生活支援員、夜間看護師が常駐します

障害者通所施設 (生活介護)

定員 40人 (通所者22人、送迎サービスあり)

障害があり常に介護が必要なかたに、食事や入浴、排せつなどを支援します。また、個別プランによる機能訓練や創作・生産活動などを提供し、外食や散歩など外出の機会をつくります。

基幹相談支援センター

地域の障害相談支援の中核的な役割を担い、相談支援事業所の支援や福祉人材の育成、情報発信などを行います。

.....

相談支援事業所

障害福祉サービスの申請に必要な利用計画を作成します。

今年11日で、東日本大震災から10年を迎えます。改めて震災で犠牲になられたかたへ哀悼の意を表するとともに、今もなお、避難生活を余儀なくされている被災者の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。あの日、私は区役所で執務中でした。大きく、そして長く揺れる地震を、初めて経験いたしました。その後は、帰宅困難者の滞留、区民の皆さんからの救援物資の受け入れ、友好都市である宮城県角田市・気仙沼市への救援物資の搬送、コールセンターの運営、乳幼児のための飲料水配布、節電に対応した区施設の利用時間変更など、短期間に数多くの緊急対応に奔走したことを思い出します。▼先月13日、福島県沖を震源とする最大震度6強を観測する地震がありました。東北・関東地方の多くの皆さんが、10年前の恐怖を思い出し、日頃の備えの重要性と避難行動を再確認されたことと思います。▼この地震によって、改めてコロナ禍での避難所運営や要支援者の避難・救助など、地域にお住まいの皆さんのご理解と協力が不可欠であると再認識いたしました。10年の節目に今一度、尊い犠牲の上に学んだ震災の教訓を思い出し、日頃からご家庭での備えをお願いいたします。

目黒区長
あおき えいじ
青木 英二

シルバー
人材センター
会員募集

目黒区シルバー人材センターは、60歳以上のかたが地域で働いたり、ボランティア活動をしたりすることで、活力ある地域社会づくりに貢献しながら、充実した生活を送ることを目的とした公益社団法人です。

現在の会員は約1,300人。働き方は個人やグループでの就業とさまざまです。自分のペースに合わせて働けるため、健康づくりにも効果的です。

詳細は同センターホームページ（右下コード）をご覧ください。

目黒区シルバー人材センター
（☎3793-0181、FAX3793-0588）

こんな仕事があります

- 一般家庭で
家事援助、育児支援、植木のせん定、除草、ふすま・障子・網戸の張り替え、包丁研ぎ ほか
- 企業、公共施設で
公園・ビル・マンション清掃、公共施設・駐車場・駐輪場管理 ほか
- こんな事業も
各種教室（実用書道、パソコン、日本画、シニアの学校）、レストラン奈古味

会員になるには

区内在住の60歳以上のかたは、どなたでも入会できます
（年度内に60歳になるかたを含む。年会費2,000円。3月入会者は1,000円）

＜入会説明会＞

日時 毎月第2木曜日13：30～15：00
会場 目黒区シルバー人材センター
（目黒1-25-26 田道ふれあい館内）
定員 20人（先着）
申し込み方法 電話で、目黒区シルバー人材センター
（☎3793-0181、FAX3793-0588）へ

臨時説明会を開催します

日時 3/12（金）
13：30～15：00

仲間ができる
誰かのために
ここが私の居場所になる

会員募集

めぐろ観光
まちづくり協会

目黒めぐろ観光まちづくり協会
（☎5722-6850、FAX5722-6891）

めぐろ観光まちづくり協会は、おもてなしの心を大切に、活力あるまちづくりに取り組んでいます。

地域の歴史や文化、産業、自然など観光資源を発掘し、人々の交流を促進し、文化の香り高いまちの実現に向けた取り組みに参加してみませんか。

申し込み方法など詳細は、同協会ホームページ（右コード）をご覧ください。

募集内容

| 種別 | 正会員（総会での議決権あり） | | 賛助会員 | |
|----------|----------------|---------|--------|--------|
| | 個人 | 法人・団体 | 個人 | 法人・団体 |
| 年会費（1口）※ | 6,000円 | 12,000円 | 2,400円 | 6,000円 |

※年度途中から入会した場合は、翌月から起算

期間 原則4月から翌年3月の1年間
（入会後は自動継続。退会する場合は退会届が必要）

会員特典

- 協会主催のまち歩き事業などに、割引料金で参加できます
- 区内施設の入場料や飲食代などの割引があります

名誉会長の
森田一義氏

中小企業・商店を経営するかた・働くかたへ
コスパ抜群の福利厚生で
働き方改革をサポートします！

目黒区勤労者サービスセンター（☎3715-4135、FAX3713-9901）

目黒区勤労者サービスセンターの会員になると、旅行の補助や各種給付金の支給、娯楽施設・ホテルなどの割引、プリペイドカードのあっせんなど充実した福利厚生（下表）を、低コストで利用できます。

福利厚生の整備や、新たな人材の確保・定着、従業員の活力向上に、ぜひご利用ください。申し込み方法など詳細は、同センターホームページ（右下コード）をご覧ください。

対象

- 区内中小企業・商店の事業主・従業員
- 区外の中小企業・商店で働く区内在住者

費用

1人当たり入会金200円・会費月額400円

| 事業 | 内容 |
|-----------|--|
| 健康維持・増進 | 定期健康診断の助成、人間ドック補助、日帰り温泉補助、都内公衆浴場共通入浴券補助 ほか |
| 自己啓発・文化 | 学習講座の受講料補助、勤労者美術展補助 ほか |
| 余暇活動 | クオカード・図書カードの割引販売、ゴルフ練習場・ボウリング場・遊園施設・宿泊施設・映画券の補助、コンサート・観劇・美術展チケットのあっせん、指定店割引 ほか |
| 給付金 | 祝い金（金婚・銀婚、成人、結婚、出産、小・中学校入学）、入院見舞金、死亡弔慰金 ほか |
| 生活安定・財産形成 | 中小企業退職金制度、ローンの紹介 ほか |
| その他 | レストラン食事券・産地直送品のあっせん ほか |

メールマガジン配信中！ 緊急情報、生活に役立つトピックス、講座や区議会の日程などをお知らせしています。ホームページ・携帯サイトから利用登録できます

交通安全計画素案にご意見をお寄せください

国土管理課交通安全係
（☎5722-9442、FAX5722-9636）

区の交通安全対策は、これまで9次にわたり交通安全計画を策定し、取り組みを進めてきました。

今後、交通事故を未然に防止するための対策とともに、自転車の活用と安全利用の定着を目指す取り組みを進めていくため、計画の素案をまとめましたので、ご意見をお寄せください。

意見の提出方法

書式は問いませんが、「交通安全計画素案への意見」と明記のうえ、住所・氏名（団体の場合は所在地・団体名・代表者名）、在勤・在学者は所在地・名称を書いて、郵送・FAX・Eメールで、4/6（必着）までに、土木管理課交通安全係（〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、FAX5722-9636、✉koutsuuanzenkeikaku2021@city.meguro.tokyo.jp）へ。頂いたご意見には個別に回答しませんが、要旨を取りまとめて公表します（原文、住所・氏名などは公表しません）。

素案（全文）は、総合庁舎本館1階区政情報コーナー・6階土木管理課、住区センター、図書館、地区サービス事務所（東部を除く）、またはホームページ（右コード）でご覧になれます。

※感染症対策のため、施設での閲覧を中止する場合があります



主なポイント

- 子どもと高齢者を対象とした交通安全対策
- 自転車利用者を対象とした交通安全対策
- 自転車活用の推進

頭上に注意！ 3～7月はカラスの 子育て時期です



国土生活衛生課生活環境係（☎5722-9505、FAX5722-9508）

カラスは子育てを始めると、巣の近くを通る人に大きな鳴き声を発する、低空飛行で後ろから頭をかすめる、足で蹴るなどの威嚇行動をすることがあります。やむを得ず巣の近くを通る場合は、傘や帽子などで後頭部を守るようにしましょう。

カラスに巣を作らせない対策

- 針金ハンガーは外に放置しない
- 不要な木の枝を切り落とす
- ごみ出しは防鳥ネットを使う

巣の撤去

繁殖期のカラスによる威嚇行動への緊急対策として、次のすべてに該当する場合、巣を撤去します。詳細はお問い合わせください。

- 住居・事務所の敷地内に巣があり、巣の場所が特定できる
- 威嚇行動をとるなどの被害が発生している
- 巣のある樹木や敷地の所有者・土地管理者からの申請がある

野鳥に餌を与えないでください

ハトやスズメ、カラスなどへの餌やりで、「野鳥が増える」「フンの被害や羽の飛散で困っている」などの相談が寄せられています。餌を与えることは生態系を乱す原因となり、野鳥保護にはなりません。野鳥は静かに見守りましょう。



（講座などへの
申し込み方法）

ハガキ・FAX の記入例

- 1 講座名など
- 2 郵便番号・住所
- 3 氏名（ふりがな）
- 4 電話・FAX番号
- 5 年齢
- 6 性別

往復ハガキには、返信用にも住所・氏名を書いてください

記事に特に記載がない場合は、

- 重複申し込み不可
- 費用は無料
- 対象者は原則、区内在住・在勤・在学者
- 1人1枚1講習（コース・行事）

申込先に所在地がない場合の宛て先

〒153-8573
目黒区役所（住所記入不要）
○○○○課（申込先の宛て名）

日時 4/4～5/2の毎週日曜日
13：30～16：30（全5回） 内容
パソコンとスマートフォンを連動させた
オンライン会議などの操作方法ほか
費用 教材費など16,650円
☎電話で、目黒区シルバー人材セン
ターパソコン教室（☎共通6420-
0235）へ



男女平等・共同参画センター 映画上映会

会場 男女平等・共同参画センター
（中目黒2-10-13 中目黒スクエア内） 定員 各20人（先着）

＜RBG～最強の85才＞

日時 3/20（祝）①10：00から②
14：00から 内容 アメリカ最高裁
の判事として、女性や少数派の権利
のために闘い続けたルース・ベイ
ダー・ギンズバーグのドキュメンタリ
ー

＜彼らが本気で編むときは、＞

日時 3/21（日）③10：00から④
14：00から 内容 トランスジェン
ダーの主人公と恋人、育児放棄され
た少女の3人が織り成す人間ドラマ
☎電話またはFAX（記入例1～4と
希望日時①～④のいずれか、保育
＜2歳以上の未就学児＝先着各3人＞
希望者は子どもの315を記入）で、
男女平等・共同参画センター（☎5721-
8570、FAX5721-8574）へ。窓口申
し込み可。保育希望者は3/16までに
予約

春の訪れを観察しよう

日時 3/27（土）10：00～11：30
会場 駒場野公園 内容 園内で植
物の芽生えや昆虫の活動を観察する
定員 10人（抽選。小学3年生以下

は保護者同伴）

☎往復ハガキに、記入例1～5、保護者の3を書いて、3/12（必着）
までに、駒場野公園自然観察舎（〒
153-0041駒場2-19-70、☎3485-
1754）へ



マイナンバーカードによる コンビニ交付サービスを 一時停止します

機器保守作業のため、3/10（水）
17：00～翌日6：30は、コンビニエ
ンスストアで、戸籍（全部・個人）
事項証明書、戸籍の附票の写しの交
付サービスは利用できません。

☎戸籍住民課住民記録証明係（☎
5722-9795）

青少年問題協議会の公開

日時 3/8（月）10：00～11：00
会場 めぐる学校サポートセンター
（中目黒3-6-10）

☎生涯学習課青少年係（☎5722-
9309）。傍聴希望者は当日会場へ

小型車両による地域交通運 行ルートのイメージを作成 しました

移動に関する地域特有の困りごと
を解決するため、区民の皆さんのご
意見を反映し、ワゴン車両を想定し
た地域交通の運行ルートのイメージ
を作成しました。今後、地域の皆さ
んと検討するための素材として活用
します。総合庁舎本館6階みどり土
木政策課、またはホームページで
ご覧になれます。

☎みどり土木政策課地域交通係（☎
5722-9550）

＜4面へ続く＞



目黒ユネスコ日本語教室

日時など 下表のとおり 会場 緑
が丘文化会館（緑が丘2-14-23）
対象 初めて日本語を習う、日本語
を母語としない16歳以上のかた 定
員 各8人（先着） 共催 目黒区
教育委員会。詳細は、同協会ホーム
ページをご覧ください

☎Eメールに、記入例1～4と国
籍、希望日時①または②を書いて、
NPO法人目黒ユネスコ協会（☎
5725-6150、✉meguro@unesco.
or.jp）へ

| 日時 | 費用※ |
|---|---------------|
| ① 4/6～7/8（4/29、5/4を除く）の毎週火・木曜 日10：00～11：45（全26回） | 受講料 7,800円 |
| ② 4/10～7/10の毎週土曜日 10：00～11：45（全14回） | 受講料 4,200円 |

※教科書代別途

※途中参加の場合、回数に応じて計算

手話通訳養成講座 （初～上級・専攻クラス）

日程 5/20～4年3/10（7/22、
8/12・19、9/23、12/30、1/6
を除く）の毎週木曜日（全37回）

時間 ①10：00～11：30②19：00～
20：30 会場 総合庁舎会議室ほか
対象 登録手話通訳者を目指す15歳
以上（初～上級は既受講者を除く。
専攻は上級修了以上の技術があり、
3年以内に区の登録手話通訳試験に
合格する見込みのあるかた） クラ
ス・定員 初級・各15人、中級・各
10人、上級・各10人、専攻・各15人
程度 費用 教材費1,500円程度
（初級のみ3,000円） 選考 実技
（専攻は4/8、上級は4/15に実施。
初・中級は抽選）

☎往復ハガキに、記入例1～5、希
望クラスと希望時間①または②、簡
単な志望動機、在勤・在学者は所在
地・名称を書いて、3/15（必着）
までに、障害者支援課身体障害者相
談係（☎5722-9368）へ

パソコン教室

会場 シルバー人材センターパソ
コン教室（下目黒2-20-19 下目黒
住区センター内） 定員 各7人
（先着）

＜初めてのパソコン＞

日時 3/29（月）～4/2（金）9：
30～12：30（全5回） 内容 イン
ターネットやメール、簡単な文書作
成ほか 費用 教材費など16,200円

＜PCとスマホで楽しもう＞

めぐろパーシモンホール情報

◇二期会ニューウェーブ・オペラ劇場〜ヘンデル作曲「セルセ」オペラ全3幕

日時 ①5／22(土)17:00開演(16:00開場)
②5／23(日)14:00開演(13:00開場)
会場 めぐろパーシモンホール大ホール
出演 ①新堂由暁、櫻井陽香
②澤原行正、本多都 ほか
料金 全席指定 S席10,000円、A席9,000円、B席8,000円、小〜大学生2,000円。未就学児入場不可
チケット取り扱い ①〜③。発売中

〈関連イベント〉プレトークとコンサート
日時 4／24(土)14:00開演(13:30開場)
会場 めぐろパーシモンホール小ホール
出演 中村蓉(演出)、雨笠佳奈(ソプラノ)、澤原行正(テノール)、上尾直毅(チェンバロ)
料金 全席自由500円。未就学児入場不可
チケット取り扱い ①〜③。発売中

〈チケット取り扱い〉

- ①チケット専用電話 (☎5701-2904、10:00〜19:00)
- ②チケットセンター窓口 (10:00〜19:00)
- ③ホームページ (右コード。24時間受け付け)



めぐろパーシモンホール
八雲1-1-1 区民キャンパス内

☎めぐろパーシモンホール事業課 (☎5701-2913、FAX5701-2968)

〈3面から続く〉

申請社会教育学級の募集

自主的な5人以上の団体の継続的な学習(5月〜4年3月に10回以上)に、団体推薦の指導者を派遣(6回以内)する制度です。学級は公開し、会員以外も参加できることが原則です。

対象 次の①または②に該当する社会教育関係登録団体または同様の要件を備える団体①4／1現在結成5年未満で、援助年数が2年以内②援助年数が4年以内(①による援助年数を除く)で、次の①〜③のいずれかの課題を学習①人権について学習②地域の家庭教育支援ネットワーク形成につながる学習③障害がある人となない人がともにする学習 募集数 12団体(青少年団体は3団体) 申し込み方法 申請書(社会教育館、緑が丘文化会館、青少年プラザで配布)を、3／25までに、各施設へ持参 図緑が丘文化会館(☎3723-8741)

2年度交通安全功労者表彰

住区住民会議や町会・自治会、交通安全協会などの交通安全推進活動を通じて、交通安全に尽力された次の8人へ、2／25に区長から感謝状を贈呈しました。

〈表彰を受けたかた〉(敬称略) 井上八重子、岩切美智子、植田康治、木城喜七、田中久信、長谷部好治、森香子、山崎英次 図土木管理課交通安全係(☎5722-9442)

高齢者福祉住宅 使用予定者の募集

対象 次のすべてに該当するかた①3／19現在世帯全員が65歳以上②区内に住民登録が引き続き1年以上あり、区内の民間賃貸住宅に居住③現在1人または2人暮らし④建て替

え・取り壊しで2年以内の立ち退き、または劣悪な住環境⑤所得が基準以下⑥自立した居宅生活ができる(介護サービスなどを利用し居宅生活ができるかたを含む) 募集数 単身用20戸、世帯用2戸(抽選により登録者・順位を決定) 月額使用料(予定) 単身用9,100〜46,900円、世帯用23,800〜71,000円。共益費400〜2,000円。詳細はお問い合わせください

図本人が、印鑑と平成31年(令和元年)中の所得が分かるもの、立ち退きの場合は家主の立ち退き証明書を、3／8〜19に、総合庁舎本館2階高齢福祉課高齢者福祉住宅・施設係(☎5722-9403)へ持参

区展(目黒区民作品展)の スタッフ募集

9／15(水)〜26(日)に開催予定です。企画・運営を担当する作品部会のスタッフを募集します(無償。団体可)。 部会名 ①手工芸②写真③絵画④書 図ハガキに、記入例①〜④と希望部会名①〜④のいずれか、団体の場合は団体名を書いて、3／22(必着)までに、文化・交流課交流推進係(☎5722-9291)へ

建築無料相談

日時 3／27(土)10:00〜15:00 会場 総合庁舎地下1階第17会議室 内容 建築物の安全性確保のための助言、建築基準法の解説、建て替えなど建築士による相談 共催 目黒区 図一般社団法人東京都建築士事務所協会目黒支部(株式会社三京建設内、☎3723-5845)。希望者は当日会場へ

地域の環境保全活動のための 活動資金を助成します

助成額 活動経費の10分の8(限度額1団体10万円) 要件 区内で環

境保全活動を自主的に行う団体で、助成が必要であると認められるもの 募集数 3団体程度

図申請書(エコライフめぐろ推進協会、目黒区エコプラザで配布。同協会ホームページから印刷可)と必要書類を、4／1〜28に、総合庁舎別館6階エコライフめぐろ推進協会(☎3715-7835)へ持参。申請希望者は事前にご相談ください

東京都平和の日に黙とうを

東京大空襲をはじめ、戦災で亡くなられたかたに哀悼の意を表するとともに、世界の恒久平和を願い、3／10(水)14:00からの1分間、黙とうへの参加をお願いします。 〈東京都平和の日記念式典〉 都ホームページで式典をご覧ください

日時 3／10(水)14:00〜14:30 図総務課総務係(☎5722-9205)

国民健康保険世帯の 学生のかたへ

国民健康保険の加入者が、修学のため家族と離れて他の区市町村に住む際は、学生用の被保険者証に切り替える必要があります。詳細はお問い合わせください。 図国保年金課資格賦課係(☎5722-9810、FAX5722-9339)

3年度ボランティア保険の 案内書・申込書の配布

配布場所 めぐろボランティア・区民活動センター、総合庁舎別館3階 目黒区社会福祉協議会 〈希望者に郵送します〉 図封筒に、ボランティア保険案内書郵送希望と明記し、返信用角2封筒(140円切手を貼り、記入例②③を記入)を同封のうえ、めぐろボランティア・区民活動センター(〒153-0061中目黒2-10-13 中目黒スクエア内、☎3714-2534)へ

地域密着型サービス拠点の 開設を希望される事業者への 事前相談

介護保険事業計画に基づき、3月下旬から公募を開始する予定です。円滑に事務手続きを進めるため、3／23(火)まで事前相談を行います。詳細はホームページをご覧ください。 お問い合わせください。 図高齢福祉課介護基盤整備係(☎5722-9607)

保健衛生

飼い主のいない猫の不妊・ 去勢手術費用を助成します

助成限度額 (1匹当たり) メス=16,000円、オス=9,000円 募集数 70匹(抽選)。詳細はお問い合わせください 図申請書(総合庁舎本館3階生活衛生課で配布。ホームページから印刷可)を、4／1〜15(必着)に、生活衛生課生活環境係(☎5722-9505、FAX5722-9508)へ郵送またはFAX(持参可)

人材を募集します

●地域づくり支援員(会計年度任用職員) 勤務期間 5／1〜4年3／31 勤務時間 月〜金曜日8:30〜17:15のうち4日 勤務場所 健康福祉計画課 勤務内容 社会福祉協議会と連携した地域づくりに関する業務ほか 応募資格 社会福祉士の有資格者 報酬 月額222,528円(手当あり) 募集人数 若干名 選考方法 書類・作文選考後、面接 図履歴書と職務経歴書、作文(志望動機。800字程度)、資格を証明するものの写しを、4／6(必着)までに、総合庁舎本館2階健康福祉計画課庶務係(☎5722-9836、FAX5722-9347)へ郵送または持参

| ■目黒区保健所 | | +休日・土曜日・平日夜間などの診療・調剤案内 ※事前連絡が必要です | |
|--|----------------|---|---|
| 生活衛生課（総合庁舎本館3階） ☎5722-9505：犬の登録ほか ☎5722-9500：ねずみ、衛生害虫相談ほか ☎5722-9506：食品衛生ほか ☎5722-6852：区内診療所の相談・苦情ほか | 小児科・ 小児科 | 鷹番休日診療所（土）17:00～21:30（休）9:00～11:30、13:00～21:30 鷹番2-6-10 目黒区医師会館別館内 ☎3716-5311 | 診療時間は9:00～11:30、13:00～16:30 3月7日（日）野村歯科医院 八雲4-1-16 ☎3723-3780 3月14日（日）片平歯科医院 原町1-12-10 ☎5725-8020 |
| | | 中目黒休日診療所（休）9:00～11:30、13:00～16:30 上目黒2-19-15 総合庁舎別館内 ☎5721-6110 | |
| | 小児科 | 平日夜間小児初期救急診療 祝・休日を除く（月）～（金）20:00～22:45 大橋2-22-36 東邦大学医療センター大橋病院内 ☎3468-1251 | |
| | 調剤 | 鷹番薬局（土）17:00～22:00（休）9:00～22:00 鷹番1-7-11 クレール鷹番101 ☎3792-6260 | |
| 中目黒薬局（休）9:00～17:00 上目黒2-19-15 総合庁舎別館内 ☎3792-6190 | | | |
| 保健予防課（総合庁舎本館3階） ☎5722-9396：肝炎検査、成人健康相談ほか ☎5722-9896：HIV・性感染症相談・検査ほか ☎5722-9503：予防接種、母子・歯科保健ほか | | | |
| 碑文谷保健センター（碑文谷4-16-18） ☎3711-6446：成人健康相談、母子・歯科保健、 予防接種、検便ほか | | | |
| 新型コロナウイルス 感染症 | 感染症が疑われるかたの相談 | ●東京都発熱相談センター ☎5320-4592（無休。24時間）。電話での相談が難しい場合は☎5388-1396 | |
| | ワクチンについての問い合わせ | ●新型コロナワクチン接種コールセンター ☎0570-058-050、☎5722-7048（月～土曜日 8：30～17：00。祝・休日を除く） | |
| | | 東京都医療機関案内サービス ひまわり（24時間受け付け） ☎5272-0303 | |
| | |  | |